



特定機能病院 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター 広報誌

おいでだより

Take
free

Osaka International Cancer Institute

季刊

Vol. 004

2021 Autumn

★ CONTENTS

- 02 「成人病ドック」特別病室利用開始のご案内
- 03 大腸がん、胃がんの手術を希望される方へ
- 03 若い世代の白血病が、8割治る時代に
- 04 希少がんホットラインを、ぜひご利用ください
- 04 成人T細胞リンパ腫(ATL)の「早期診断」「新たな診断法」
- 05 成人病公開講座（オンライン配信）のお知らせ
- 05 隣がん教室のご紹介
- 06 コロナ禍で人に寄り添いケアするナース
- 06 【連載】はい、こちら「がん相談支援センター」です
- 07 提携駐車場のご案内
- 08 ご寄付について



「成人病ドック」 特別病室利用開始のご案内 ～充実のラグジュアリーステイ～

当センターには、総室（複数の患者さんが入院される病室 330 室）と、個室（特別病室 11 室、有料個室 6 室、一般個室 153 室）がございます。

患者さんに、より満足していただける空間をお届けする「特別病室」について、このたび「成人病ドック」を受診される方にも、一部のお部屋を利用していただけることになりましたのでご紹介いたします。

ラグジュアリーな空間 シックで高級感あふれる雰囲気、開放的な眺望（大阪城が一望できます）

◆お部屋のタイプとご利用料金

特別室A



■ 広さ 40.45㎡ | ■ ご利用料金 (1日あたり) ¥60,500-

特別室B



■ 広さ 35.52㎡ | ■ ご利用料金 (1日あたり) ¥47,300-

特別室C (一例)



■ 広さ 28.00㎡ | ■ ご利用料金 (1日あたり) ¥38,500-

特別室C (一例)



■ 広さ 28.00㎡ | ■ ご利用料金 (1日あたり) ¥38,500-

■ 設備 (共通)

バス・トイレ・洗面台・冷蔵庫・ミニキッチン・ソファー・TV・DVD プレーヤー・クローゼット・床頭台



お食事はレストランにてドック食をお召し上がりいただきます

お問い合わせ・お申し込み先は▶ 医事グループ・成人病ドック担当 ☎ 06-6945-1181

大腸がん・胃がんの手術を希望される方へ

当センターでは大腸がん・胃がん手術について、電話でお申し込みを受け付けています（大腸がん手術はオンラインでもお申し込み可能です）。

また、メールでの相談も受け付けています。詳細は、ホームページよりご確認ください。<https://oici.jp/hospital/>



大腸がん・胃がんの治療方法と当センターの手術の特徴について

当センターにおける大腸がん（結腸がん、直腸がん、肛門管がん）や胃がん（食道胃接合部がんを含む）は、進行度、年齢、合併症などに応じて、手術／内視鏡治療／薬物療法／放射線治療から治療法を選択いたします。

中でも、当センターの手術の特徴は、全症例に対する低侵襲（ていしんしゅう）の腹腔鏡下手術^{※1}、ロボット支援下手術^{※2}の割合が9割以上（胃がん

においては98%）という点です。一人でも多くの患者さんに最善の治療を受けていただけるよう、設備や医師数を確保しています。

※1…腹腔鏡（細長いカメラ）のため、小さな創（きず）で精緻な手術ができ、術後の痛みも少なく回復が早いのが特長です。

※2…ロボットの支援下で、人の手以上によく曲がり手振れがなく、精緻な手術が可能です。

若い世代の白血病が、8割治る時代に

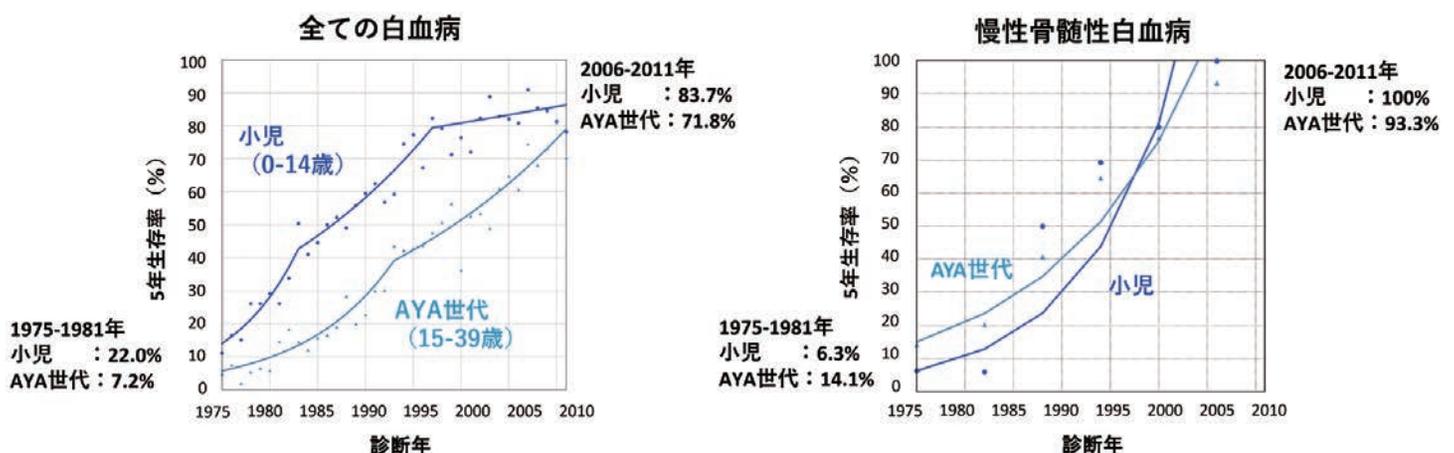
がん対策センターと血液内科は、小児・AYA世代（0～39歳）の白血病の治療成績向上を明らかにし、20年以上の推移を示す国内初の報告を行いました（大阪府がん診療連携協議会小児・AYA部会、がん登録・情報提供部会の活動の一環）。

1975年からの37年間で、小児・AYA世代の白血病約5,000例により「5年生存率」が大幅に改善されたことが明らかになりました（図1）。特に慢性骨髄性白血病は、

1981年までの小児6.3%・AYA世代14.1%から、2006～2011年にはいずれも90%以上となりました。抗がん剤の組み合わせや造血幹細胞移植治療技術、新薬の発展に加え、それらの迅速な導入によるものと考えます。

小児・AYA世代における白血病の症例は少なく、1962年以降継続して行われている「大阪府がん登録事業」により情報収集ができました。今後も、希少がんの治療やQOLの向上を目指してまいります。

[図1] 白血病の5年生存率の推移（1975-2011年診断、大阪府在住者）



希少がんホットラインを、ぜひご利用ください

◆希少がんセンター

当センターの希少がんセンターは、多くの診療科や部門の、医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、研究者などで構成されています。的確な診断や治療、新たな治療法の開発に加え、多職種の連携により患者さんの支援に努めています。

国立がん研究センターの希少がんセンターや西日本のがん診療拠点病院とも連携し、“希少がん診療のネットワークづくり”から、日本全体の希少がんの診断、治療成績の向上を目指します。



患者さんやご家族、一般の方、医療関係者の希少がんに関するご相談をお受けするため「希少がんホットライン」を開設しています。患者さんが希少がんについて知りたいこと（診察を受けられる医療機関、治療中の生活など）※に看護師や社会福祉士が対応いたします。

※…医学的な判断（診断や症状への意見など）が伴わないもの

☎ 06-6945-1177

電話対応時間：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前 10 時～午後 4 時

成人 T 細胞白血病リンパ腫 (ATL)^{※1} の「早期診断」「新たな診断法」 — 2021 年 5 月 19 日^{※2} より開発推進 —

大阪府において増加傾向の ATL は、難治性・希少がんであり、当センター血液内科ではこの診療に取り組んでいます。

症状が進行した場合「強化化学療法」や「同種造血幹細胞移植」^{※3}が選択されますが、治療効果が高いとは言えません。また、早期では異常リンパ球数のわずかな差を評価する必要があり、医師の蓄積された技術に依存しています。

企業 6 社（参画企業＝セラビジョン・ジャパン株式会社、積水メディカル株式会社、株式会社 GreenBioanalytics、株式会社アウトソーシングテクノロジー、BLUE TAG 株式会社、MiRXES Japan 株式会社）との共同研究では、電子カルテに画像診断の支援となる異常リンパ球の画像などを格納することで、ATL の早期診断や新たな診断法、早期診断薬や治療薬の開発が期待できます。本研究（CIN 推進支援事業^{※4}）終了から 2 年後には、他の企業もデー

タベースを活用できます。今後も、診断や予防法などの提言、医療機関や行政との連携により、ATL 根絶を目指します。

※1 …白血球の T リンパ球に起こるがん

※2 …厚生労働省から採択された事業開始日

※3 …造血幹細胞の移植

※4 …疾患登録システムによる臨床開発のためのプロジェクト



共同研究メンバー（写真左から）

副院長 大植 雅之、副院長 石川 淳、血液内科 副部長 藤 重夫、
次世代がん医療開発センター 副センター長 長尾 卓也

成人病公開講座（オンライン配信）のお知らせ

当センターでは、成人病公開講座をオンライン配信しております。第90回「脂肪肝、肝炎、肝がんに対する治療の進歩」、第91回「頭頸部がんと食道がん－最新の治療」、第92回「希少がんと希少がんセンターの役割」は、当センターのホームページより視聴いただくことができます(第93回「がんと認知症」は11月に配信予定)。

当センターの診療科における専門の医師が、それぞれのがんの特性や、診療・治療に関することを詳しく解説、またそれらの医療に対する連携などの取り組みについて紹介されています。司会より講演者へ向けて質問を投げかける形式によって医師による活発な議論も行われるなど、充実した内容となっていますので、ぜひご覧ください。

より多くの府民の皆さまに、成人病公開講座をご覧になっていただけるよう、今後も工夫に努めてまいります。

成人病公開講座
動画一覧のページ



膵がん教室のご紹介

当センターの「膵がん教室」は、患者さんやご家族に膵がんについて知っていただき、治療や生活の助けとなることを目的に開催しています※。各月のテーマは「抗がん剤と療養生活」「手術療法と入院生活」「放射線治療と日常生活」で、最新の化学療法や手術、放射線治療、リハビリ、食事療法、口腔ケア、社会保障制度など役立つ情報を提供しております。第3水曜日 14:30 から、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士による講義形式で開催しています。

参加された方より「診断後はパニックになったが、話を聞いて冷静になれた」とのお声を頂いたり、スタッフはアンケートの結果を生かしプレゼンテーションにさらなる磨きをかけたりしています。今後も、患者さん視点の“膵がん教室”を目指してまいります。

※…現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入院患者さんに限定しています(録画したものを一部病棟にて上映し、多くの患者さんに視聴いただけるよう工夫しています)。



9月15日に開催した「第70回膵がん教室」の様子。講演の合間にリフレッシュタイムを設け、リハビリテーション科の指導のもと、のびのびとストレッチをしています。

コロナ禍で 人に寄り添いケアするナース

～患者さんの希望となれるような、人材育成への取り組み～

当センター看護師長の山田 眞佐美は、看護教育に11年間携わり“看護師が辞めない職場づくり”のマネジメントに取り組んでいます。このたび、日本看護協会出版会より出版の『新型コロナウイルス ナースたちの現場レポート』において、「歴史として語られる看護師の働く美しい姿」と題して山田のメッセージが掲載されました。

当センターの大きな窓に広がる緑豊かな大阪城の景観は、患者さんを癒していますが、笑顔で寄り添う看護師の姿もそれに

負けないものがあります。面会制限やそれに伴う治療の問題などに対するスタッフの思いに耳を傾け、新人看護師へは看護の技術や魅力を伝え「組織」と「現場」をつなぐことで、集団の質が維持でき、それが社会貢献につながると考えています。

新型コロナウイルス感染症が流行する前も後も、医療・看護の本質は変わらないことを、私たちは経験してきました。今後も、患者さんの力になれるよう看護師が成長できる職場づくりを目指してまいります。

歴史として語られる 看護師の働く美しい姿

内科・外科系外来 看護師長 山田 眞佐美

職員一人ひとりが患者さんに最良のがん医療・看護を提供するという使命感を持ち、力を合わせて感染対策に取り組みながら仕事を続けています。中でも、24時間365日、患者さんのそばで働く看護師の姿は本当に美しく、笑顔は光り輝いています。世界はコロナで大きく変わりましたが、何一つ変わらない医療者の姿を、一人でも多くの方に知っていただきたいと願っています。



▲母校・大阪府立八尾高校の同窓会報「ようかり」にも掲載されました。



▲掲載誌裏表紙下部にもコメントが掲載されています。

はい、こちら「がん相談支援センター」です

がん相談支援センター 河上 明子

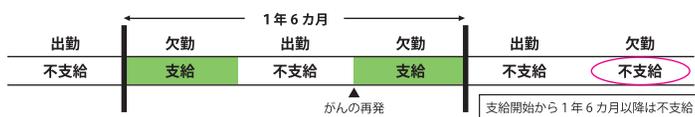
[file 004]

働けなくなった時の収入保障って何かあるの？

病気になると医療費がかさむとともに、仕事ができず収入が減り不安になることも多いと思います。健康保険には、病気やけがのために働くことができない期間の生活保障を目的に支給される、傷病手当金制度があります。要件を満たせば支給開始日から起算して1年6カ月を超えない期間で支給されます。この1年6カ月には復職期間も含むため、治療による欠勤と復職を繰り返すがん治療においては十分な保障を受けられないという問題がありました(図1)。これら当事者の声が原動力に

(図1) 現行制度

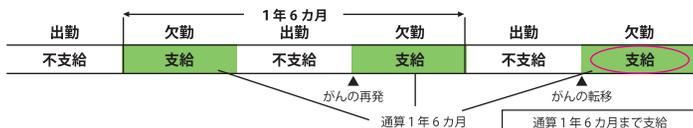
→支給開始から1年6カ月を経過する時点まで支給(1年6カ月後に同じ疾病が生じた場合は不支給)



なって、2022年1月1日から「欠勤して支給された期間のみを1年6カ月まで通算する(図2)」よう法改正されます。少しでも安心して療養生活を送れるよう、収入保障はもとより治療スケジュールや体調に応じた就労環境を実現させることが重要であり、そのために制度も変わっていきます。仕事のこと、お金のこと、社会保障制度のことなど不安や疑問があれば、お気軽にがん相談支援センターまでお声かけください。

(図2) 2022年1月から

→支給期間を通算して、1年6カ月を経過した時点まで支給。



♡面談 (対面での相談)

病院1階 ⑥窓口 相談支援センター受付でお申し出ください

相談受付時間：月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後5時

♡がん相談ホットライン

☎ 06-6945-1870 (直通)

電話対応時間：月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時～午後4時

提携駐車場ののご案内

当センターでは、「サイカパーク大阪府庁」、「大阪市営谷町筋地下駐車場」と提携し、渋滞緩和による患者サービス向上に努めています。

当日診察・検査を受けられた外来患者さんや、障がい者手帳をお持ちの外来患者さんには、割引が適用されます。

車でお越しの際には、当センターの駐車場に加えて、提携駐車場をぜひともご利用ください。

駐車台数に限りがあるため、混み合いますと入庫に時間がかかる可能性がございます。できる限り公共交通機関でのご来院に、ご理解とご協力をお願いいたします。

サイカパーク 大阪府庁

割引後の駐車料金(1日1回)

| | |
|------------|-------------|
| 外来患者さま | 400円 |
| 外来障がい者さまなど | 無料 |

右折入庫禁止

★割引認証は総合受付・総合案内（午後5時以降は防災センター）にて行います。

★午前7時以前に駐車され、午前7時以降に出庫した場合、当日でも2日分の料金が適用されます。

谷町筋地下駐車場

割引後の駐車料金(1日1回)

| | |
|------------|----------------|
| 外来患者さま | 最大 400円 |
| 外来障がい者さまなど | 無料 |

障がい者手帳をお持ちの外来患者さまは、
さらに
谷町駐車場での認証手続きが必要です。

入口は北向き1カ所のみ

営業時間 午前7時～午後11時(時間外の入出庫はできません)
※ハイルーフ車(高さ1,500mm以上)の駐車はできません。

★割引駐車券の交付は総合案内(午後5時以降は防災センター)にて行います。

※清算前に駐車場の駐車券、診察券、当日の受診が確認できるもの(領収証、受付票等)を掲示してください。

★谷町駐車場での料金支払後の返金対応はいたしかねます。

★外来患者さまのみ、割引の対象とします(当日診察・検査を受けられた方に限る)。
★その他の方(入院患者さまなど)は割引できません

ご寄付について

寄付者ご芳名

2021年6月～2021年9月

受領日順／ご希望者のみ掲載

李 義昭様、綿井 千春様、寺本 伸行様、矢野 友洋様、岡田 順平様、竹中 藤治様、三野 節子様、
吉野 榮一様、株式会社いせや 代表取締役 多田 和夫様、木本 茂雄様、宮武 憲子様、
株式会社ハイメディック 代表取締役社長 伏見 有貴様、大橋 克己様、河本 馨様、
塚本 喜左衛門様、池崎 夏子様、求 美恵子様、佐藤 勇様、乾 友哉様、
平田 龍彦様（遺言執行者 阿部 弘次様）

匿名者 12 名

このたびもさまざまな個人や法人の方々から、貴重なご寄付を頂きました。ありがとうございます。
この温かいお心遣いに感謝するとともに、このご厚意に報いるべく、これからも患者さんにより良い
医療とサービスを提供してまいります。

ご寄付のお願い

当センターは、常に「患者さん目線」で治療に当たる病院でありたいと考えています。患者さんの療養環境の改善や充実した医療を提供していくため、皆さまからのご支援をお願いしています。頂いた貴重なご寄付は、医療の研究や機器の購入などに役立ててまいります。

皆さまのご支援を心よりお待ちしております。

お申し込み方法など詳細はホームページをご覧ください

<https://oici.jp/center/effort/donation/>



特定機能病院 / 地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター

発行 大阪国際がんセンター

編集 事務局 総務・広報グループ

〒541-8567

大阪市中央区大手前 3-1-69

TEL.06-6945-1181 (代表)

2021年10月発行



oici
<https://oici.jp/>



※ QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。

◆電車でご来院の場合

地下鉄「谷町四丁目駅」北改札口から所要時間 徒歩約 5 分

◆お車でご来院の場合

東大阪線「法円坂出口」より約 5 分／東大阪線「森之宮出口」より約 8 分